

富士チャンピオンレース

シリーズチャンピオン2連覇

モータースポーツ科が10月16日から17日にかけて富士スピードウェイにて開催さ

れた富士チャンピオンレース第3戦に参戦した。このレースは様々なクラ

ス分けがあり、モータースポーツ科は86/BR Zクラスに本校卒業生である松本晴彦選手をドライバーとして起用し出場した。予選では、松本選手が総



合でトップタイムを記録しポールポジションを獲得。決勝レースでは安定した速さを見せ、他の車に抜かれることなくそのままフィニッシュしポルトゥワイン。学生達もシリーズチャンピオンを意識して緊張する面があったが、確実に作業に当たった。

今シリーズもシリーズチャンピオンを獲得し、2年連続という素晴らしい結果を残すことが出来た。

校外走行試運転実施



一級・二級自動車整備科2年生は6月30日～11月9日の間で6回の校外走行試運転を実施した。実習車のトヨタスープラと日産GT-Rを実習の中で24ヶ月定期点検を実施し、車両の試運転を兼ねて学生たちは目的地のツインリンクもてぎまで走行した。



到着後は、安全運転研修としてサーキット走行を行い、それぞれ高性能な車両の性能を感じ取りながら、整備技術だけでなく自動車の運転技術も磨くことができた。学生たちは最新の実習車を運転することにより、整備作業の責任の重さを再確認し、有意義な研修となった。

BMW/MINI テクニカル・ワークショップ 2021



(株)モトレン埼玉による「BMW/MINIテクニカル・ワークショップ2021」を10月11日一級自動車整備科3年生及び2年制一級自動車整備科1年生を対象にして開催した。体験参加型の技術講習会と称して、学生自身がBMW専用車両診断機「ISD」を使用し、実践ながらのトラブルシューティングを体験した。又、学生達はBMWの最新技術を目の当たりにして技術の進歩に驚いた様子であった。

新型車両教材導入

日産自動車(株)様から最新型車両が教材として貸与され、日産プリンス埼玉販売(株)様が取次ぎをして2台が納入された。

車両は日産AURADで、エンジンで発電してモーターで走行する形式。駆動装置だけでなく安全装置や運転支援装置も搭載され最新技術を学ぶことに適した教材で、今後のEV化の流れに対する学生の意識も高められる。新型車を見た学生は「話題の車を身近に見ることが出来て嬉しい。電気自動車への興味が出てきた」と話し、実習においては各装置の構造を学びテストコースで走行させ電気自動車



オープンキャンパス

進路を迷っている
そこのあなた！
是非一度ご参加ください！！

- * オープンキャンパス
- ・ 体験授業
- ・ 個別相談
- 11月14日(日)・12月5日(日)
- 系列校特待制度あります
- 資格取得と大学卒業の課程もあり
- 就職率100%で将来が安心